# 宮城県こども夜間安心コール事業実績表(平成30年4月~平成31年3月全時間帯分)

1. 相談件数一覧 1日当たり平均相談数 52.19 件

	10 - 1/- 1 - 7		
月	相		数
Л	準夜帯(19時~23時)	深夜帯(23時~8時)	合 計
4月	972	503	1, 475
5月	1, 054	562	1, 616
6月	1, 012	509	1, 521
7月	1, 189	573	1, 762
8月	1, 062	585	1, 647
9月	1, 018	548	1, 566
10月	986	534	1, 520
11月	1, 033	489	1, 522
12月	1, 053	510	1, 563
1月	1, 207	615	1, 822
2月	995	513	1, 508
3月	990	538	1, 528
合 計	12, 571	6, 479	19, 050

#### 2. 年齡別内訳

	E167231 3 E4 4							
	年齢別	1歳未満	1歳以上3歳未満	3歳から就学前	小学生	中学生	その他	合 計
华	‡ 数	4, 903	6, 765	4, 635	2, 431	251	65	19, 050
害	引 合	25. 7%	35. 5%	24. 3%	12. 8%	1. 3%	0. 3%	100.0%

### 3. 相談内容内訳・印象別内訳

病    気		事	故	そのり	他	
内 容	件数	内 容	件数	内 容	件数	
発熱	6, 583	薬物	170	薬について	807	
頭痛	436	誤飲	739	早期の受診可否	69	
嘔吐	2, 202	熱傷	198	医療機関問合せ	689	
目の腫れ・充血・目やに	269	打撲	1, 532	育児相談	144	
咳・喘鳴	1, 871	外傷	666	一般知識問合せ	5, 936	
けいれん	368	溺水	14	情報問合せ	6	
呼吸困難	255	その他	956	その他	224	
発疹・かゆみ	1, 305					
耳痛・耳漏	614					
胸痛	48					
腹痛	663					
下痢・脱水	755					
鼻汁・鼻閉	773					
鼻血	190					
不機嫌	569					
便秘・血便	288					
予防接種副反応	359					
その他	1, 069					合 計
計	18, 617		4, 275		7, 875	30, 767
			•		•	※複数項目相

### 4. 対応内容別内訳

対応	内容	対処法説明	医療機関案内	任意の受診助言	翌日受診助言	早期の受診助言	救急車要請の助言	その他	合 計
件	数	7, 527	2, 086	7, 536	5, 410	2, 202	196	545	25, 502
割	合	29. 5%	8. 2%	29. 6%	21. 2%	8. 6%	0. 8%	2. 1%	100. 0%
								※複	数対応指示あり

### 5. 相談者の印象別内訳

印	象	納得した	やや納得した	あまり納得せず	納得していない	その他	合 計
件	数	18, 866	54	7	2	121	19, 050
割	合	99. 0%	0. 3%	0. 0%	0. 0%	0. 6%	100. 0%

### 6. 相談時間別内訳

_	18 87 41	31-37531 3	<b>P</b> \						
	時	間	1~2分	3~5分	6~10分	11~15分	16~20分	21分以上	合 計
	件	数	899	8, 932	7, 786	1, 196	181	56	19, 050
ľ	割	合	4. 7%	46. 9%	40. 9%	6. 3%	1. 0%	0. 3%	100.0%

## 7. 医療圏別 相談者数

### ○累計

O 717 H 1												
仙南	旧仙台	旧岩沼	旧塩釜	旧黒川	旧大崎	旧栗原	旧登米	旧石巻	旧気仙沼	不明	県外	計
1, 300	10, 432	1, 333	1, 470	927	1, 236	334	486	950	231	309	42	19, 050
6. 8%	54. 76%	7. 00%	7. 72%	4. 87%	6. 49%	1. 75%	2. 55%	4. 99%	1. 21%	1. 62%	0. 22%	100%

### 8. 昨年度比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H 3 0	1, 475	1, 616	1, 521	1, 762	1, 647	1, 566	1, 520	1, 522	1, 563	1, 822	1, 508	1, 528	19, 050
H 2 9	1, 329	1, 485	1, 502	1, 659	1, 526	1, 380	1, 436	1, 458	1, 516	1, 580	1, 352	1, 368	17, 591
前年度比	111. 0%	108. 8%	101. 3%	106. 2%	107. 9%	113. 5%	105. 8%	104. 4%	103. 1%	115. 3%	111. 5%	111. 7%	108. 3%

# 宮城県こども夜間安心コール事業実績表(平成30年4月~平成31年3月準夜帯分)

1. 相談件数一覧

1日当たり平均相談数

34.44 件

· IIIIX II 3X 5	·			11	
実施月		相	談件	数	
大旭月	19:00~19:59	20:00~20:59	21:00~21:59	22:00~23:00	合 計
4月	343	264	227	138	972
5月	372	292	223	167	1, 054
6月	364	285	206	157	1, 012
7月	410	314	261	204	1, 189
8月	372	290	228	172	1, 062
9月	344	268	245	161	1, 018
10月	361	269	210	146	986
11月	367	291	213	162	1, 033
12月	377	289	215	172	1, 053
1月	410	354	235	208	1, 207
2月	348	294	212	141	995
3月	380	272	206	132	990
計	4, 448	3, 482	2, 681	1, 960	12, 571

### 2. 年齢別内訳

年齢別	1歳未満	1歳~3歳未満	3歳~学前	小学生	中学生	その他	合 計
件数	3, 147	4, 473	3, 074	1, 684	145	48	12, 571
割合	25. 0%	35. 6%	24. 5%	13. 4%	1. 2%	0. 4%	100.0%

#### 3. 相談内容内訳·印象別内訳

3. 怕談內合內部 "中家別內部								_
病	気			事故		その他	,	
内容	件数		内容	件数		内容	件数	
発熱	3, 850	27. 0%	薬物	170	1. 2%	薬について	507	
頭痛	270	1. 9%	誤飲	462	3. 2%	早期の受診可否	0	
嘔吐	1, 174	8. 2%	火傷	168	1. 2%	医療機関問合せ	558	
目の腫れ・充血・目やに	180	1. 3%	打撲	1, 180	8. 3%	育児相談	107	
咳・喘鳴	918	6. 4%	外傷	620	4. 3%	一般知識問合せ	0	
けいれん	170	1. 2%	溺水	12	0. 1%	情報問合せ	0	
呼吸困難	108	0. 8%	その他	445	3. 1%	その他	224	
発疹・かゆみ	966	6. 8%						
耳痛・耳漏	327	2. 3%						
胸痛	24	0. 2%						
腹痛	366	2. 6%						
下痢・脱水	513	3. 6%						
鼻汁・鼻閉	521	3. 7%						
鼻血	114	0. 8%						
不機嫌	194	1. 4%						
便秘・血便	235	1. 6%						
予防接種副反応	265	1. 9%						
その他	1, 019	7. 1%						合計
計	11, 214			3, 057			1, 396	15, 66°

14, 271

※複数項目相談あり

### 4. 対応内容別内訳

対応	内容	電話対応のみ	医療機関案内	任意の受診助言	翌日の受診助言	早期の受診助言	救急車要請の助言	その他	合 計
件	数	6, 238	2, 086	4, 306	4, 259	1, 532	67	535	19, 023
割	合	32. 8%	11. 0%	22. 6%	22. 4%	8. 1%	0. 4%	2. 8%	100. 0%

※複数項目相談あり

### 5. 相談者の印象別内訳

1111							
印	象	納得した	やや納得した	あまり納得せず	納得していない	その他	合 計
件	数	12, 409	32	7	2	121	12, 571
割	合	98. 7%	0. 3%	0. 1%	0. 0%	1. 0%	100. 0%

# 6. 相談時間別内訳

時	間	1~2分	3~5分	6~10分	11~15分	16~20分	21分以上	合 計
件	数	425	5, 645	5, 592	757	111	41	12, 571
割	合	3. 4%	44. 9%	44. 5%	6. 0%	0. 9%	0. 3%	100. 0%

### 7. 医療圏別 相談者数

### ○累計

医療圏	仙南	旧仙台	旧岩沼	旧塩釜	旧黒川	旧大崎	旧栗原	旧登米	旧石巻	旧気仙沼	不明	県外	計
計	967	6850	837	977	642	652	240	302	638	152	274	40	12, 571
割合	7. 7%	54. 5%	6. 7%	7. 8%	5. 1%	5. 2%	1. 9%	2. 4%	5. 1%	1. 2%	2. 2%	0. 3%	100%

### 8. 昨年度比較

O. H F — /	又和大												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H 2 9	868	956	946	1044	972	884	943	955	986	1046	911	914	11, 425
H 2 8	831	958	879	967	862	925	925	940	955	822	744	809	10, 617
前年度比	104. 5%	99. 8%	107. 6%	108.0%	112. 8%	95. 6%	101. 9%	101. 6%	103. 2%	127. 3%	122. 4%	113. 0%	107. 6%

# 宮城県こども夜間安心コール事業準夜帯実績(平成 26 年4月から平成 31 年 3 月)

- \*本報告書は、午後7時~午後11時実施分を取りまとめたものである。
- \*こども夜間安心コールの実施状況

平成 17年6月から土日祝日(午後7時~午後11時まで)のみ実施

平成20年9月から毎日(時間帯同)実施

平成24年1月から時間帯延長(午後7時~翌朝午前8時まで)

#### 1 相談件数の推移

平成 30 年度は1日平均 34.44 件となっており、前年度と比較して約 3.14 件増加し、引き続き増加傾向にある。

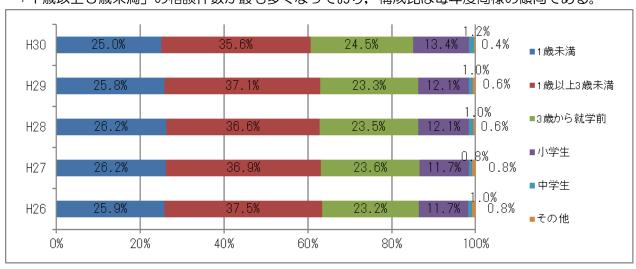
《月別•年度別相談件数》



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	実施日数	日平均
H26	794	915	856	855	867	833	797	823	989	943	743	792	10, 207	365	27. 96
H27	802	930	918	975	916	966	857	895	856	857	870	862	10, 704	365	29. 33
H28	831	958	879	967	862	925	925	940	955	822	744	809	10, 617	366	29. 01
H29	868	956	946	1, 044	972	884	943	955	986	1, 046	911	914	11, 425	365	31.30
H30	972	1, 054	1, 012	1, 189	1,062	1, 018	986	1, 033	1, 053	1, 207	995	990	12, 571	365	34. 44

#### 2 年齢別内訳

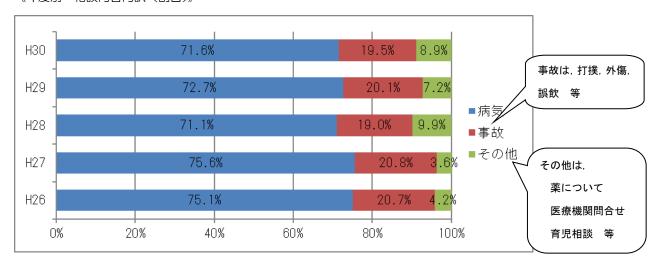
「1歳以上3歳未満」の相談件数が最も多くなっており、構成比は毎年度同様の傾向である。



#### 3 相談内容内訳

昨年度とほぼ同程度の割合となった。

《年度別・相談内容内訳(割合)》



相談内容で多いのは、各年度とも「発熱」、次いで「打撲」、「嘔吐」であった。その他、例年「発疹・かゆみ」、「咳・喘鳴」の相談が多い。

《年度別・相談内容上位5項目(割合)》

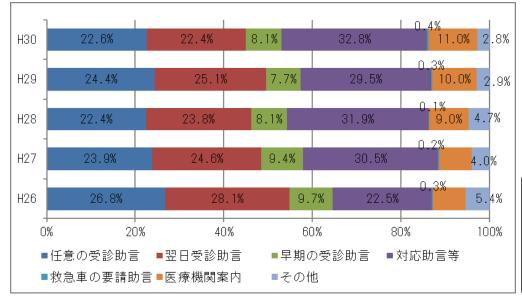
順位	H26	<b>;</b>	H27		H28		H29	)	H30	)
1	発熱	27.2	発熱	26.4	発熱	26.9	発熱	27.9	発熱	27.0
2	嘔吐	8.7	嘔吐	8.8	嘔吐	10.4	打撲	8.1	打撲	8.3
3	打撲	7.6	打撲	8.1	打撲	8.3	嘔吐	8.0	嘔吐	8.2
4	咳・喘鳴	6.7	発疹・かゆみ	6.8	発疹・かゆみ	6.4	咳・喘鳴	6.5	発疹・かゆみ	6.8
5	発疹・かゆみ	6.3	咳・喘鳴	6.6	咳・喘鳴	6.4	発疹・かゆみ	6.4	咳・喘鳴	6.4

※割合は、病気及び事故に関する相談内容に占める当該相談内容の割合

### 4 対応内容別内訳

増加傾向であった「対応助言等」が、最も高い割合となった。医療機関案内も増加している。一方、「任意の受診」、「翌日受診助言」の割合が減少傾向である。

《年度別・対応内容別内訳(割合)》

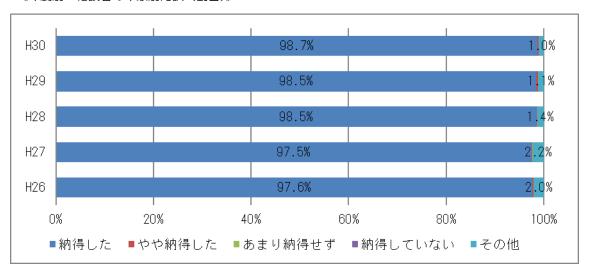


(参考)	救急車の 要請助言
H26 (4-3月)	36
H27 "	34
H28 "	20
H29 "	47
H30 "	67

#### 5 相談者の印象別内訳

いずれの年度も「納得した」が9割以上の高い割合となっている。

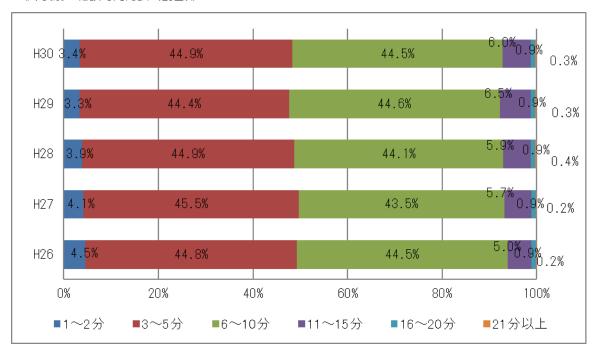
《年度別・相談者の印象別内訳(割合)》



#### 6 相談時間別内訳

今年度は「3~5分」の割合が最も高く、次いでほぼ同じ割合で「6~10分」となり、この2区分で約9割を占める傾向が続いている。

《年度別・相談時間内訳(割合)》

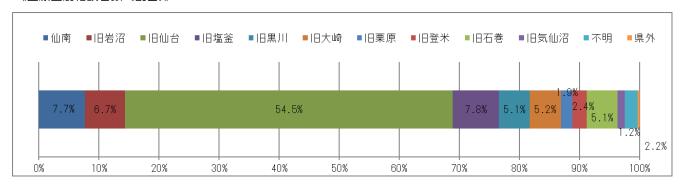


#### 7 医療圈別相談者数

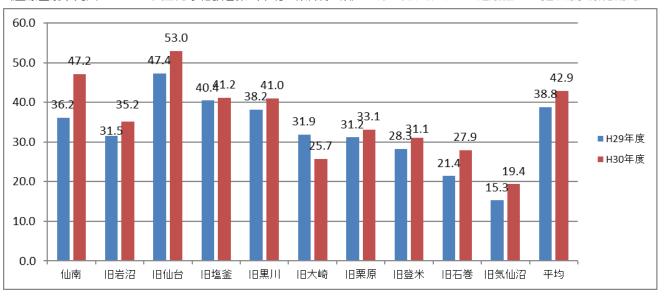
医療圏別の相談者数は、旧仙台医療圏の割合が最も高くなっており、5割を超えている。次いで旧塩釜医療圏、旧仙南医療圏となっている。

各医療圏別の相談者数を、小児人口 1,000 人当たりにして比較すると、平均 42.9 人である。医療圏別に見ると、旧大崎医療圏は昨年度と比べると 6.2 ポイント減少したものの、他の医療圏は全て上昇しており、県全体としても 4.1 ポイント上昇している。

#### 《医療圈別相談者数(割合)》



《医療圏別小児人口 1000 人当たり相談者数(不明・県外除く)》 小児人口資料出所: 平成 27 年国勢調査「人口等基本集計」(総務省統計局)



平成 29, 30 年度医療圈別相談者数

9	<b>E療</b> 圏	仙南	旧岩沼	旧仙台	旧塩釜	旧黒川	旧大崎	旧栗原	旧登米	旧石巻	旧気仙沼	合計
H29年度	相談者数計	741	750	6, 124	959	598	810	226	275	489	120	11, 092
1123千茂	1000人当たり相談者数	36. 2	31.5	47. 4	40.4	38. 2	31. 9	31.2	28.3	21. 4	15.3	38.8
H30年度	相談者数計	967	837	6, 850	977	642	652	240	302	638	152	12, 257
1130千茂	1000人当たり相談者数	47. 2	35. 2	53.0	41.2	41.0	25. 7	33. 1	31.1	27. 9	19.4	42.9
小	児人口	20, 497	23, 776	129, 309	23, 710	15, 668	25, 377	7, 255	9, 726	22, 831	7, 854	286, 003

# 宮城県こども夜間安心コール事業実績表(平成30年4月~平成31年3月深夜帯分)

### 1. 相談件数一覧 1日当たり平均相談数 17.75 件

中华日				<u>''</u> 相	談	件	数			
実施月	23:00~23:59	0:00~0:59	1:00~1:59	2:00~2:59	3:00~3:59	4:00~4:59	5:00~5:59	6:00~6:59	7:00~7:59	合 計
4月	97	67	81	49	56	37	27	37	52	503
5月	60	52	39	34	51	77	77	78	94	562
6月	86	88	75	64	42	30	33	50	41	509
7月	98	64	81	68	69	48	33	51	61	573
8月	112	84	83	63	56	34	33	46	74	585
9月	123	82	72	69	42	29	22	48	61	548
10月	111	88	60	65	40	36	16	54	64	534
11月	106	74	75	43	38	26	19	49	59	489
12月	101	91	70	42	41	35	25	40	65	510
1月	98	108	87	65	58	43	42	50	64	615
2月	99	83	69	44	42	37	23	42	74	513
3月	93	82	64	57	42	49	31	46	74	538
合 計	1, 184	963	856	663	577	481	381	591	783	6, 479

### 2. 年齢別内訳 ※左下の数字は他疾患で通院中の数。

年齢別	1歳未満	1歳~3歳未満	3歳~就学前	小学生	中学生	その他	合 計
件数	1, 756	2, 292	1, 561	747	106	17	6, 479
割合	27. 1%	35. 4%	24. 1%	11. 5%	1. 6%	0. 3%	100.0%

<u>3. 相談内容内訳・印象別</u> P	勺訳							_
病	気			事故		その他		
内 容	件数		内容	件数		内 容	件数	
発熱	2, 733	31. 7%	薬物	0	0. 0%	薬について	300	
頭痛	166	1. 9%	誤飲	277	3. 2%	早期の受診可否	69	
嘔吐	1, 028	11. 9%	火傷	30	0. 3%	医療機関問合せ	131	
目の腫れ・充血・目やに	89	1. 0%	打撲	352	4. 1%	育児相談	37	
咳・喘鳴	953	11. 1%	外傷	46	0. 5%	一般知識問合せ	5, 936	
けいれん・発作	198	2. 3%	溺水	2	0. 0%	情報問合せ	6	
呼吸困難	147	1. 7%	その他	511	5. 9%	その他	0	
発疹・かゆみ	339	3. 9%						
耳痛・耳漏	287	3. 3%						
胸痛	24	0. 3%						
腹痛	297	3. 4%						
下痢・脱水	242	2. 8%						
鼻汁・鼻閉	252	2. 9%						
鼻血	76	0. 9%						
不機嫌	375	4. 3%						
便秘・血便	53	0. 6%						
予防接種副反応	94	1. 1%						
その他	50	0. 6%						合
計	7, 403			1, 218			6, 479	15, 1

8, 621

<u>※</u>複数項目相談あり

### 4. 対応内容別内訳

対	応内容	電話対応のみ	任意の受診助言	翌日の受診助言	早期の受診助言	救急車要請の助言	その他	合 計
件	数	1, 289	3, 230	1, 151	670	129	10	6, 479
割	合	19. 9%	49. 9%	17. 8%	10. 3%	2. 0%	0. 2%	100. 0%

※複数項目相談あり

### 5. 相談者の印象別内訳

177							
印	象	納得した	やや納得した	あまり納得せず	納得していない	その他	合 計
件	数	6, 457	22	0	0	0	6, 479
割	合	99. 7%	0. 3%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	100.0%

### 6. 相談時間別内訳

時	間	1~2分	3~5分	6~10分	11~15分	16~20分	21分以上	合 計
件	数	474	3, 287	2, 194	439	70	15	6, 479
割	合	7. 3%	50. 7%	33. 9%	6. 8%	1. 1%	0. 2%	100. 0%

# 7. 医療圈別 相談者数

医療圏	仙南	旧仙台	旧岩沼	旧塩釜	旧黒川	旧大崎	旧栗原	旧登米	旧石巻	旧気仙沼	不明	県外	計
件数	333	3, 582	496	493	285	584	94	184	312	79	35	2	6, 479
割合	5. 14%	55. 29%	7. 66%	7. 61%	4. 40%	9. 01%	1. 45%	2. 84%	4. 82%	1. 22%	0. 54%	0. 03%	100%

### 8. 昨年度比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H 3 0	503	562	509	573	585	548	534	489	510	615	513	538	6, 479
H 2 9	461	529	556	615	554	496	493	503	530	534	441	454	6, 166
前年度比	109. 1%	106%	92%	93. 2%	106%	110. 5%	108%	97. 2%	96. 2%	115%	116%	119%	105. 1%

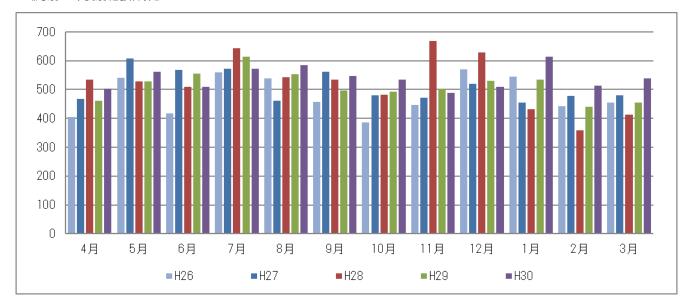
### 宮城県こども夜間安心コール事業深夜帯実績(平成26年4月から平成31年3月)

\*本報告書は、深夜帯(午後11時~翌朝8時)実施分を取りまとめたものである。

#### 1 相談件数の推移

平成 30 年度の相談件数は、1 日平均 17.75 件で、ここ5年で1番多くなっている。

《月別•年度別相談件数》

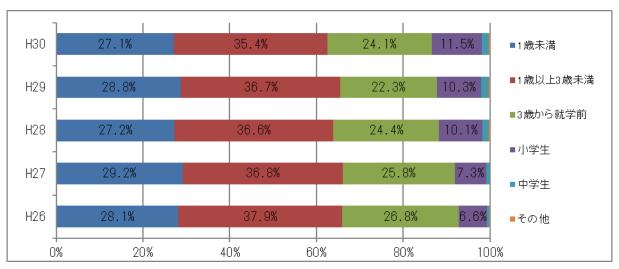


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	実施日数	日平均
H26	405	540	417	560	538	458	385	446	571	544	443	456	5, 763	365	15. 79
H27	467	607	567	573	462	562	480	472	520	455	478	480	6, 123	366	16. 73
H28	534	529	510	644	542	534	483	668	628	432	358	413	6, 275	365	17. 19
H29	461	529	556	615	554	496	493	503	530	534	441	454	6, 166	365	16.89
H30	503	562	509	573	585	548	534	489	510	615	513	538	6, 479	365	17. 75

#### 2 年齢別内訳

事業開始以来,「1歳以上3歳未満」の相談件数が最も多くなっている。

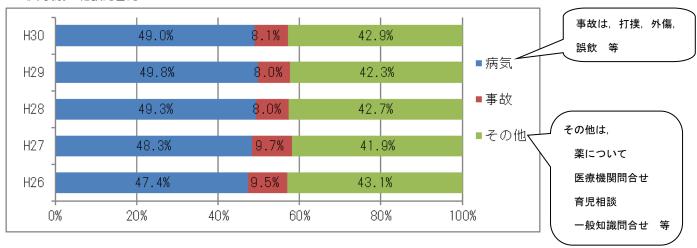
《年度別•年齡別相談件数(割合)》



#### 3 相談内容内訳

毎年度5割弱が病気による相談である。事故の相談の割合が増加傾向にある。複数の相談でその他の「一般知識問合せ」を伴うことが多い。

《年度別•相談内容内



相談内容で多いのは、各年度とも「発熱」、「嘔吐」、「咳・喘鳴」の順に割合が多く、「打撲」が5番目に多くなっている。

《年度別・相談内容上位5項目(割合)》

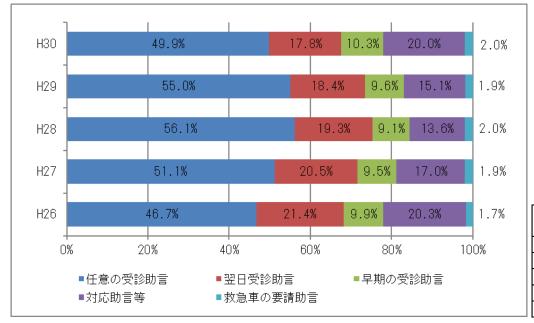
順位	H	H26	H	H27	ŀ	H28	ŀ	129	H30		
1	発熱	33.3	発熱	30.0	発熱	28.3	発熱	32.0	発熱	31.7	
2	嘔吐	11.0	嘔吐	12.7	嘔吐	14.7	嘔吐	11.9	嘔吐	11.9	
3	咳・喘鳴	10.9	咳・喘鳴	11.6	咳・喘鳴	10.5	咳・喘鳴	11.0	咳・喘鳴	11.1	
4	耳痛•耳漏	4.3	不機嫌	4.6	腹痛	4.5	不機嫌	4.4	不機嫌	4.3	
5	腹痛	3.8	腹痛	4.1	火傷	3.7	発疹・かゆみ	4.2	打撲	4.1	

※割合は、病気及び事故に関する相談内容に占める当該相談内容の割合

#### 4 対応内容別内訳

いずれの年度も「任意の受診」の割合が一番多い傾向がある。

《年度別・対応内容別内訳(割合)》

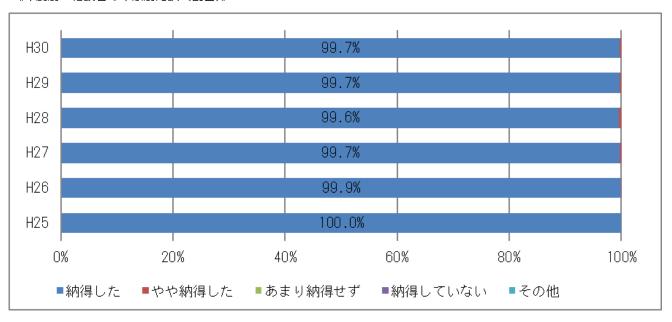


	(参考)	救急車の 要請助言
H26	(4~3月)	100
H27	"	118
H28	"	126
H29	"	115
H30	"	129

#### 5 相談者の印象別内訳

いずれの年度も「納得した」が100%に近い、高い割合となっている。

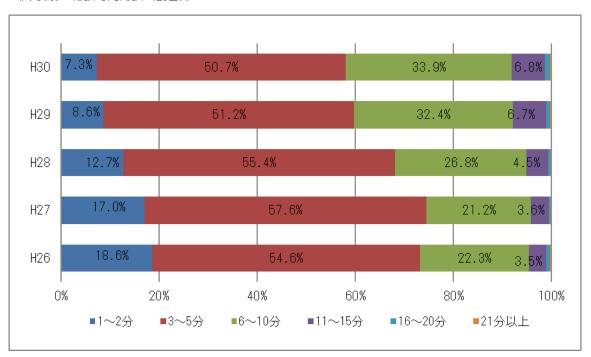
《年度別・相談者の印象別内訳(割合)》



#### 6 相談時間別内訳

いずれの年度も割合が高い方から「3~5分」、「6~10分」、「1~2分」の順となっているが、徐々に「6~10分」が増加している。平成 28 年度以降、相談時間が長時間化する傾向が見られる。

《年度別・相談時間内訳(割合)》

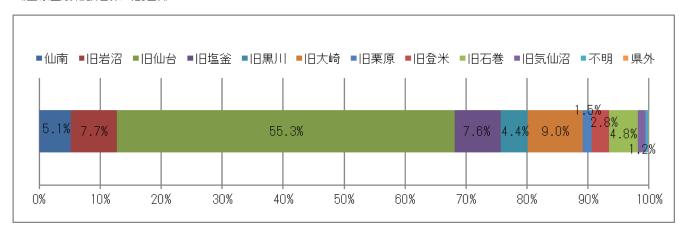


#### 7 医療圏別相談者数

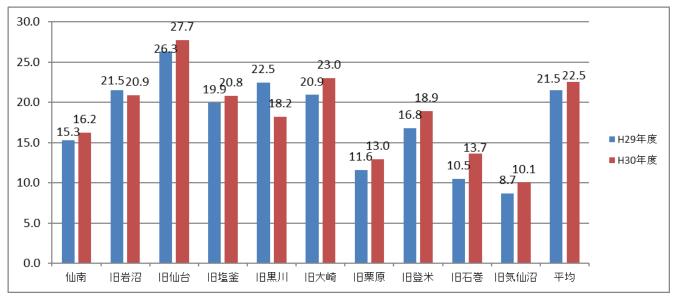
医療圏別の相談者数は、旧仙台医療圏の割合が最も高くなっており、5割を超えている。次いで旧大崎医療圏、旧岩沼医療圏となっている。

各医療圏別の相談者数を、小児人口 1,000 人当たりにして比較すると、平均 22.5 人であり、昨年度から上昇している。例年少なく推移している沿岸地域の相談者が増えている。

《医療圏別相談者数(割合)》



《医療圏別小児人口 1000 人当たり相談者数(不明・県外除く)》 小児人口資料出所: 平成 27 年国勢調査「人口等基本集計」(総務省統計局)



平成 29, 30 年度医療圈別相談者数

	医療圏		旧岩沼	旧仙台	旧塩釜	旧黒川	旧大崎	旧栗原	旧登米	旧石巻	旧気仙沼	合計
H29年度	相談者数計	314	512	3, 404	473	352	531	84	163	240	68	6, 141
1123千及	1000人当たり相談者数	15. 3	21.5	26. 3	19. 9	22. 5	20. 9	11.6	16. 8	10. 5	8. 7	21. 5
H30年度	相談者数計	333	496	3, 582	493	285	584	94	184	312	79	6, 442
□30年度	1000人当たり相談者数	16. 2	20. 9	27. 7	20. 8	18. 2	23. 0	13. 0	18. 9	13. 7	10. 1	22. 5
小児人口		20, 497	23, 776	129, 309	23, 710	15, 668	25, 377	7, 255	9, 726	22, 831	7, 854	286, 003